

Pioneer

ドライバーソフトウェア

ネットワークオーディオプレーヤー

N-50

インテグレートッドアンプ

A-70

取扱説明書

お取り扱いについてお困りのとき

<http://pioneer.jp/support/>

カスタマーサポートセンター

 **0120-944-222**

一般電話 **044-572-8102**

受付時間

月曜～金曜

9:30～18:00

土曜

9:30～12:00、13:00～17:00

(日曜・祝日・弊社休業日を除きます。)

※ フリーコールは、携帯電話・PHSからはご利用になれません。一般電話は、携帯電話・PHSからご利用可能ですが、通話料がかかります。

この取扱説明書について

DIGITAL IN USB 端子に USB ケーブルでパソコンを接続すると、パソコンからの音声信号を再生できます。

この機能を使用するためには、専用のドライバーソフトウェアをパソコンにインストールする必要があります。この取扱説明書には、ドライバーソフトウェアのインストール方法や困ったときの対処など、パソコンからの音声信号を再生するときの情報が記載されています。

パソコンの環境について

本ドライバーソフトウェアをお使いになるには、ご使用のパソコンに USB Rev2.0 HS 対応の USB ポートが搭載されている必要があります。

動作確認 OS および再生ソフトウェアは、パイオニアホームページ（本ドライバーソフトウェアダウンロードページ）を確認してください。

<http://pioneer.jp/support/>

メモ

- DIGITAL IN USB 端子に対応する入力でパソコンの音楽を楽しむときは、パソコンのアプリケーションは再生ソフトウェアのみ起動して使用することをお勧めします。
- パソコンから出力可能なサンプリング周波数 / 量子化ビット数は、お使いのパソコンの OS や再生ソフトウェアのバージョンによって異なります。

Microsoft、Windows、Windows Vista および Windows XP は、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。

ドライバーソフトウェアのインストール

メモ

- Mac OS X の場合はドライバーソフトウェアのインストールは不要です。（インストールせずに再生できます。）

① ドライバーソフトウェアをダウンロードする

下記のソフトウェアダウンロードページよりドライバーソフトウェアをダウンロードします。

<http://pioneer.jp/support/download/>

- ドライバーソフトウェアは、ダウンロードする際にお客様が指定したフォルダー内に保存されます。
- ご使用のブラウザによっては、ドライバーソフトウェアをダウンロードする際に保存先指定のウィンドウが表示されないことがあります。このときはブラウザに設定されたフォルダー内に保存されます。
- ドライバーソフトウェアは ZIP 形式の圧縮ファイルでダウンロードされます。

圧縮ファイル名：Pioneer_AV_USB_Driver_****.zip

****には「.（ドット）」を除くバージョン番号が入ります。

② ダウンロードした圧縮ファイルを解凍する

ダウンロードした圧縮ファイル（ドライバーソフトウェア）を、ご使用のパソコンの任意の場所に解凍します。

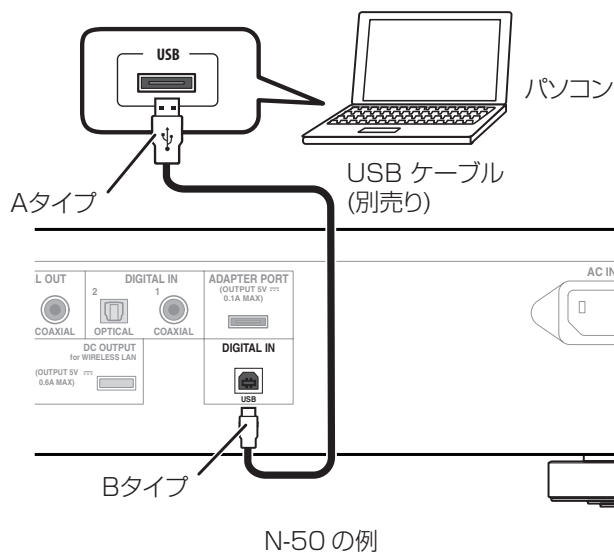
解凍後のフォルダー名：Pioneer_AV_USB_Driver_****

****には「.（ドット）」を除くバージョン番号が入ります。

- 圧縮ファイルを解凍するとフォルダーが作成され、そのフォルダー内にインストーラー（Setup.exe）が保存されています。
- 圧縮ファイルの解凍方法については、お使いのソフトウェアメーカーまたはパソコンメーカーにお問い合わせください。

- ③ DIGITAL IN USB 端子搭載製品とパソコンを USB ケーブルで接続して、電源を入れる。

接続については、本体の取扱説明書をご確認ください。下図は N-50 の例です。



- ④ 解凍したフォルダーのルートにある "Setup.exe" を実行する。
InstallShield ウィザードが表示されます。



メモ

- 本ドライバソフトウェアの旧バージョンがすでにインストールされていると、InstallShield ウィザードで [削除] が表示されます。このときは、画面の指示に従って旧バージョンのドライバソフトウェアを削除後に、パソコンを再起動して本ドライバソフトウェアをインストールしてください。

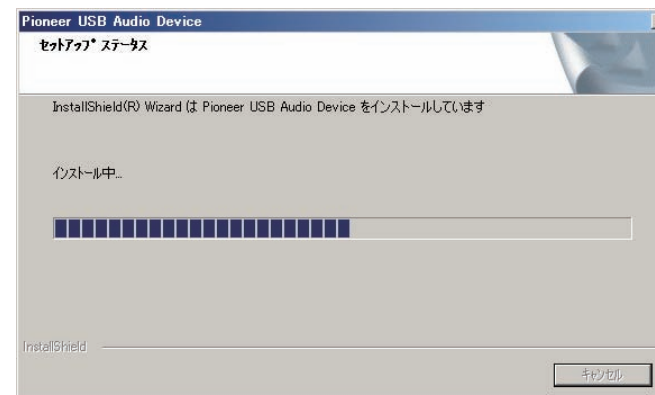
- ⑤ 【次へ】をクリックする。



- ⑥ 【インストール】をクリックする。



下記の画面表示になります。手順⑦の画面になるまでしばらくお待ちください。



- ⑦ **【完了】**をクリックする。



ドライバソフトウェアのインストールを完了します。

- ⑧ **パソコンを再起動する。**

手順終わり

■ ドライバソフトウェアのアンインストール

- ① パソコン画面の左下の**【スタート】**をクリックし、**【設定】⇒【コントロールパネル】**を開く。
- ② コントロールパネルの中から**【プログラムの追加と削除】**を選択する。
- ③ **【Pioneer USB Audio Device】**を選択し、**【削除】**をクリックする。
アンインストールのダイアログが表示されます。
- ④ **【次へ】**をクリックして、アンインストールを実行する。
ドライバソフトウェアのアンインストール（削除）を完了します。
- ⑤ **パソコンを再起動する。**

手順終わり

困ったとき (Windows XP の場合)

Windows Vista をお使いの方は [7 ページ](#) を、Windows 7 をお使いの方は [11 ページ](#) を、Mac OSX をお使いの方は [15 ページ](#) をご覧ください。

1. 音が出ないとき

DIGITAL IN USB 端子搭載製品の電源がオフのときや、DIGITAL IN USB 端子に対応する入力になっていないときは、パソコン側の再生ソフトを起動しないでください。DIGITAL IN USB 端子に対応する入力に切り換えたあとにパソコンの再生ソフトを起動してください。DIGITAL IN USB 端子に対応する入力名は、本体の取扱説明書をご確認ください。

- ① 【スタート】⇒(【設定】⇒)【コントロールパネル】⇒【システム】をクリックする。
- ② 【ハードウェア】のタブをクリックし、【デバイスマネージャ】をクリックする。
- ③ 【USB(Universal Serial Bus) コントローラ】をクリックし、【USB 複合デバイス】が登録されていることを確認する。



手順続く

- ④ 【サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ】をクリックし、【Pioneer USB Audio Device】が登録されていることを確認する。



上記の表示がないときは、DIGITAL IN USB 端子搭載製品の入力が DIGITAL IN USB 端子に対応する入力になっていることを確認してから、ケーブルを挿入し直すか、電源を一度オフにしてからオンにし直すと再認識されます。

- ⑤ 【スタート】⇒(【設定】⇒)【コントロールパネル】⇒(【サウンド、音声 およびオーディオデバイス】)⇒【サウンドとオーディオデバイス】をクリックする。
- ⑥ サウンドとオーディオのプロパティを開く。

手順続く

- ⑦ 【オーディオ】のタブの「音の再生」の既定のデバイスに「Pioneer USB Audio Device」と表示されていることを確認する。

⇒ 他のデバイスが選択されている場合は、「Pioneer USB Audio Device」を選択してから【適用】をクリックし、設定を変更する。



- ⑧ 設定を有効にするために、パソコンを再起動する。

- ⑨ ご使用の再生プレーヤーのボリュームが最大になっていることを確認する。

ご使用の再生プレーヤーに出力プラグイン設定がある場合は、「Pioneer USB Audio Device」が選択されていることを確認する。

手順終わり

2.OS エラー音をスピーカーから出したいとき

初期のOSの設定では、本機を通し、スピーカーからOS起動音、エラー音などが出力されます。音楽信号以外を再生させたくない場合は、下記設定を行うとこれらの音声が出力されないようになります。

- ① 【スタート】⇒【コントロールパネル】⇒【サウンドとオーディオデバイス】のプロパティを開く。
- ② 【サウンド】タブのサウンド設定で「サウンドなし」を選択し、【適用】をクリックする。



手順終わり

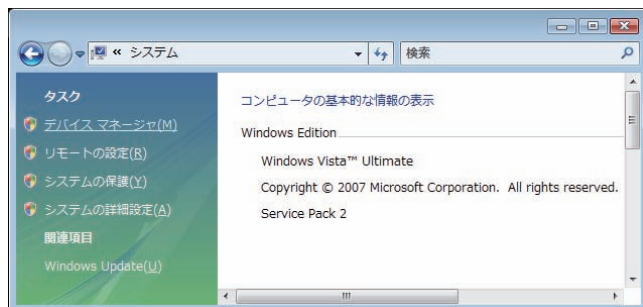
困ったとき (Windows Vista の場合)

Windows XP をお使いの方は [5 ページ](#) を、Windows 7 をお使いの方は [11 ページ](#) を、Mac OSX をお使いの方は [15 ページ](#) をご覧ください。

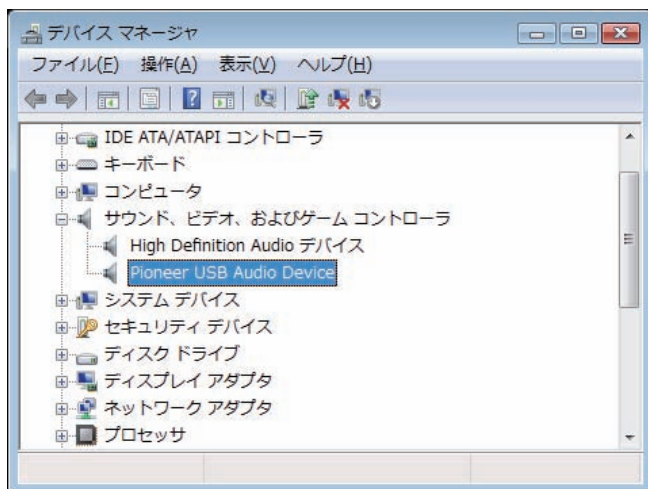
1. 音が出ないとき

DIGITAL IN USB 端子搭載製品の電源がオフのときや、DIGITAL IN USB 端子に対応する入力になっていないときは、パソコン側の再生ソフトを起動しないでください。DIGITAL IN USB 端子に対応する入力に切り換えたあとにパソコンの再生ソフトを起動してください。DIGITAL IN USB 端子に対応する入力名は、本体の取扱説明書をご確認ください。

- ① 【スタート】⇒【コントロールパネル】⇒【システムとメンテナンス】⇒【システム】をクリックする。
- ② タスクから【デバイスのマネージャ】をクリックする。



- ③ 【サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ】をクリックし、【Pioneer USB Audio Device】が登録されていることを確認する。



手順続く

- ④ 【ユニバーサルシリアルバスコントローラ】をクリックし、【USB 複合デバイス】が登録されていることを確認する。



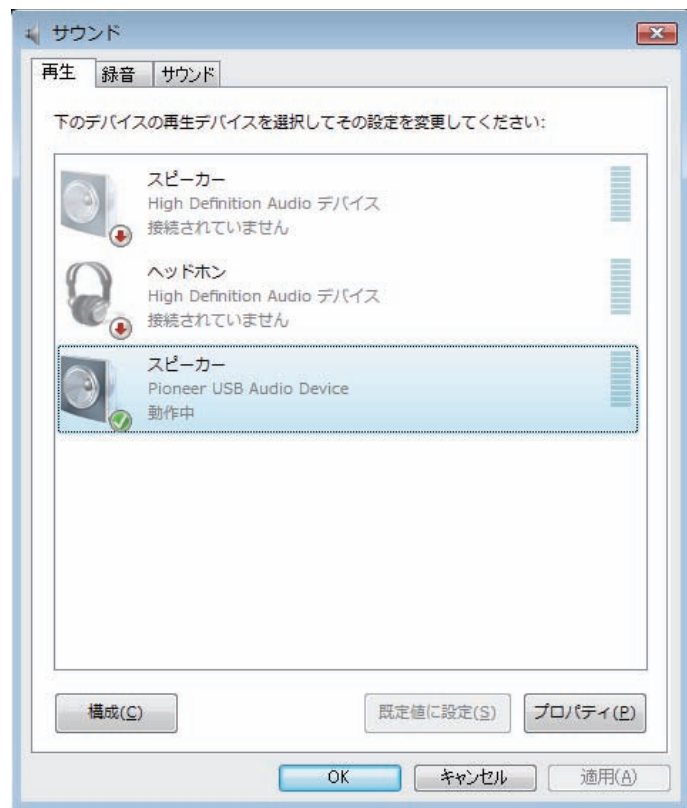
上記の表示がないときは、DIGITAL IN USB 端子搭載製品の入力が DIGITAL IN USB 端子に対応する入力になっていることを確認してから、ケーブルを挿入し直すか、電源を一度オフにしてからオンにし直すと再認識されます。

- ⑤ 【スタート】⇒【コントロールパネル】⇒【ハードウェアとサウンド】⇒【サウンド】をクリックする。

手順続く

- ⑥ 【再生】のタブの「スピーカー」に、「Pioneer USB Audio Device」が既定のデバイスとしてチェックマークが表示されていることを確認する。

⇒ 他のデバイスが選択されている場合は、「Pioneer USB Audio Device」をクリックして選択し、「既定値に設定(S)」ボタンを押す。

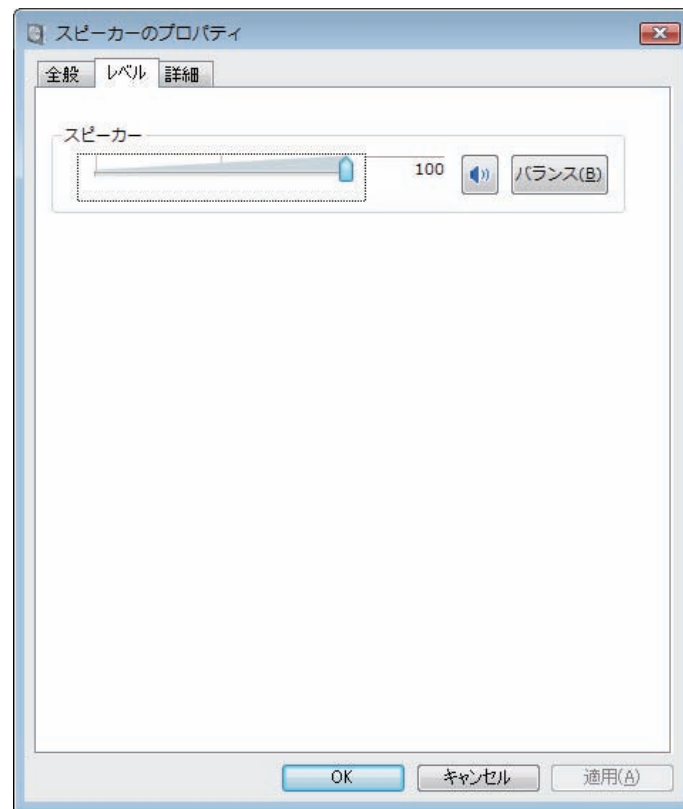


- ⑦ 「スピーカー」(「Pioneer USB Audio Device」) をダブルクリックしてプロパティを開く。

手順続く

- ⑧ 【レベル】のタブの中から、スピーカースライダーを最大にする。

スピーカースライダー (バランスボタンの左) にミュートマークがついていたら、クリックし、ミュートを外す。



- ⑨ ご使用の再生プレーヤーのボリュームが最大になっていることを確認する。

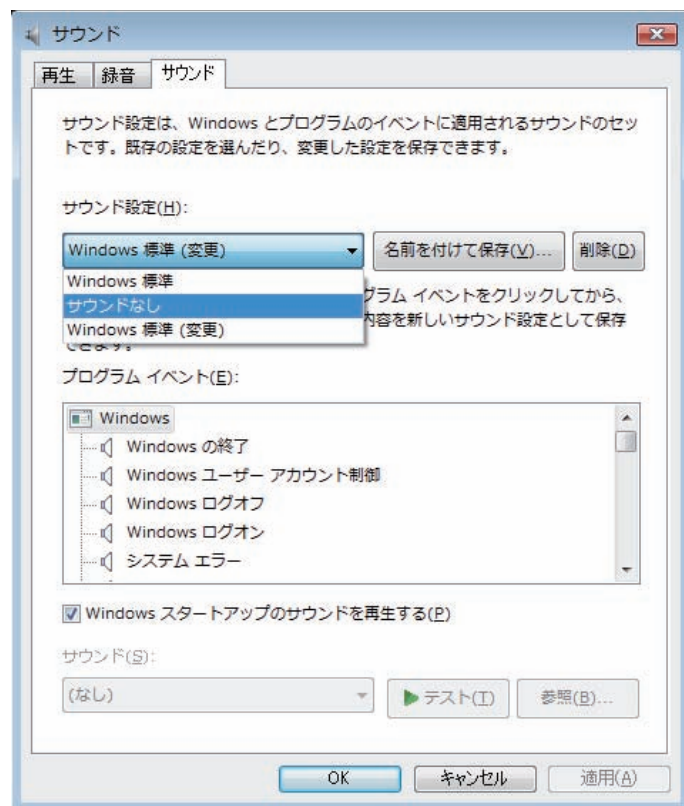
ご使用の再生プレーヤーに出力プラグイン設定がある場合は、「Pioneer USB Audio Device」が選択されていることを確認する。

手順終わり

2.OS エラー音をスピーカーから出したいくないとき

初期の OS の設定では、本機を通し、スピーカーから OS 起動音、エラー音などが出力されます。音楽信号以外を再生させたくない場合は、下記設定を行うとこれらの音声出力されないようになります。

- ① 【スタート】⇒【コントロールパネル】⇒【ハードウェアとサウンド】⇒【サウンド】を開く。
- ② 【サウンド】タブのサウンド設定で「サウンドなし」を選択し、【適用】をクリックする。



手順終わり

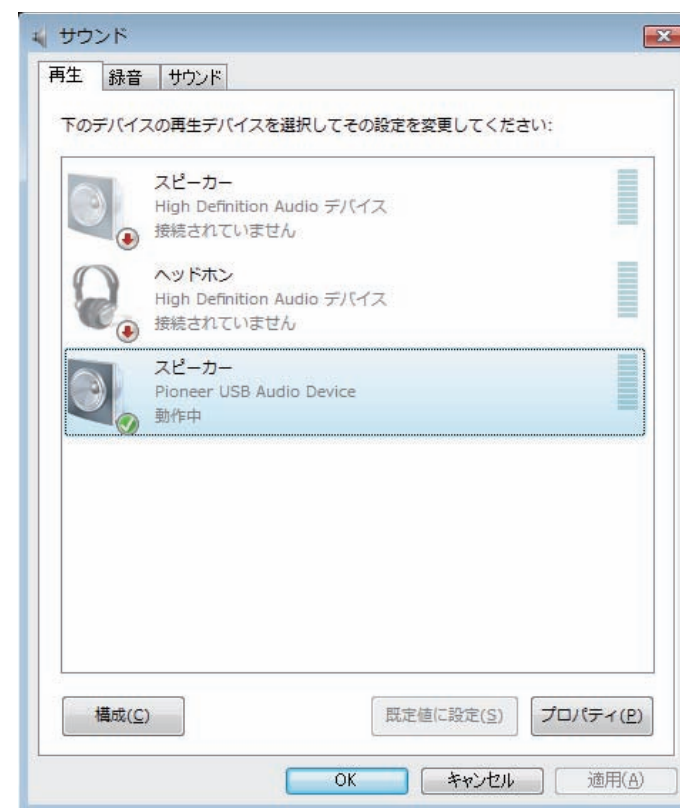
3. パソコンから出力される音声データのサンプリング周波数の設定

再生するファイルのサンプリング周波数と、転送するサンプリング周波数を合わせることで、周波数変換を行わずに転送することができます。

パソコンのスペックが低い場合、高いサンプリング周波数が設定されていると音声再生に乱れが生じることがあります。

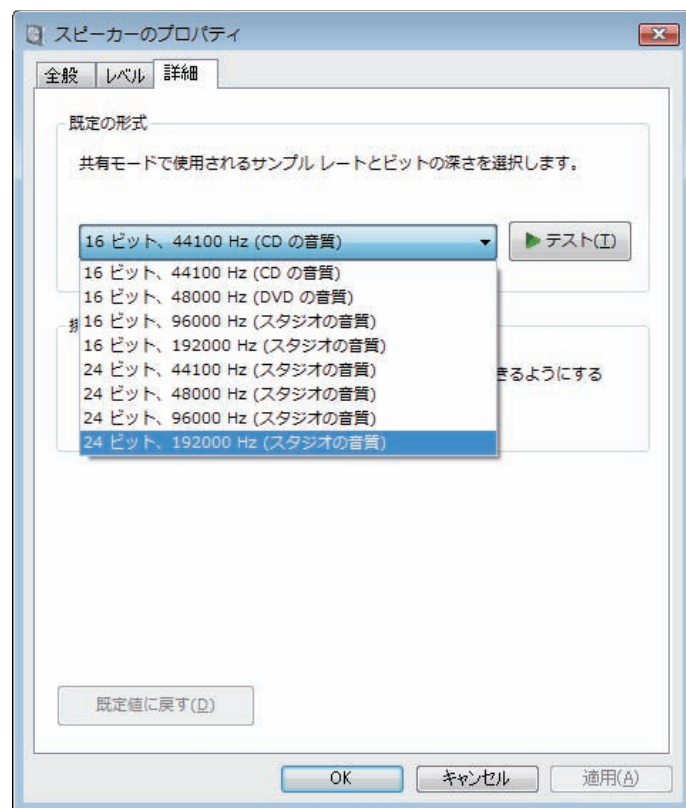
その場合は、ビット数 / 周波数を「2 チャンネル、24 ビット、44100 Hz」などの低いレートに設定してください。

- ① 【スタート】⇒【コントロールパネル】⇒【ハードウェアとサウンド】⇒【サウンド】をクリックする。
- ② 【再生】タブの「スピーカー」で「Pioneer USB Audio Device」をダブルクリックし、スピーカーのプロパティを表示する。



手順続く

- ③ 【詳細】 タブの既定の形式から、出力したいサンプリング周波数を選択し、適用をクリックする。



手順終わり

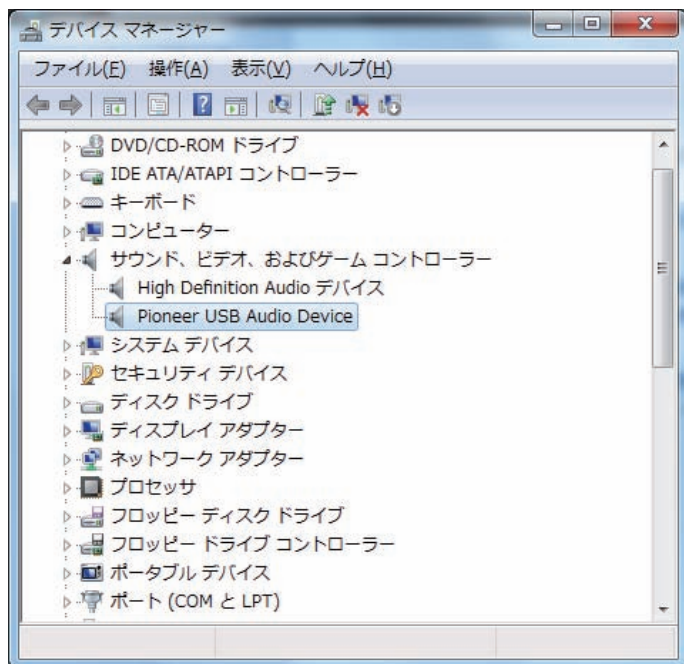
困ったとき (Windows 7 の場合)

Windows XP をお使いの方は [5 ページ](#) を、Windows Vista をお使いの方は [7 ページ](#) を、Mac OSX をお使いの方は [15 ページ](#) をご覧ください。

1. 音が出ないとき

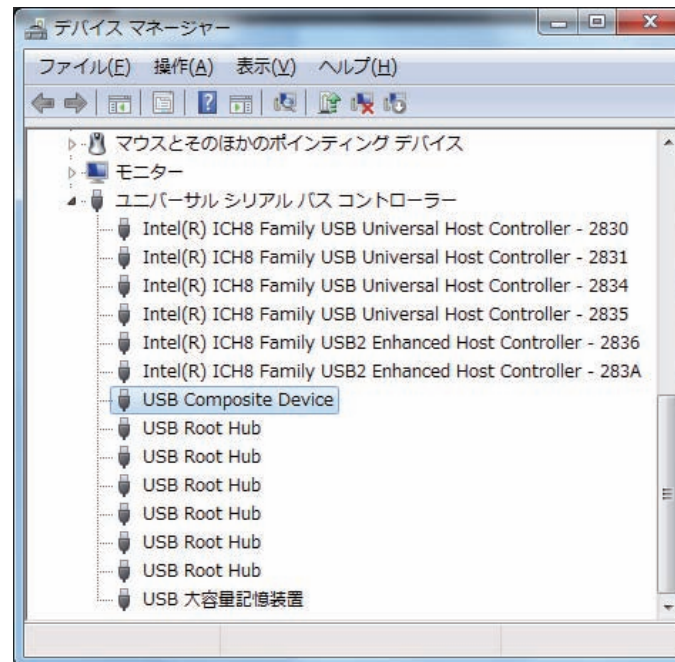
DIGITAL IN USB 端子搭載製品の電源がオフのときや、DIGITAL IN USB 端子に対応する入力になっていないときは、パソコン側の再生ソフトを起動しないでください。DIGITAL IN USB 端子に対応する入力に切り換えたあとにパソコンの再生ソフトを起動してください。DIGITAL IN USB 端子に対応する入力名は、本体の取扱説明書をご確認ください。

- ① 【スタート】⇒【コントロールパネル】⇒【システムとセキュリティ】をクリックする。
- ② 【システム】の中の【デバイスマネージャー】をクリックする。
- ③ 【サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラー】をクリックし、【Pioneer USB Audio Device】が登録されていることを確認する。



手順続く

- ④ 【ユニバーサルシリアルバスコントローラー】をクリックし、【USB Composite Device】が登録されていることを確認する。



上記の表示がないときは、DIGITAL IN USB 端子搭載製品の入力が DIGITAL IN USB 端子に対応する入力になっていることを確認してから、ケーブルを挿入し直すか、電源を一度オフにしてからオンにし直すと再認識されます。

- ⑤ 【スタート】⇒【コントロールパネル】⇒【ハードウェアとサウンド】⇒【サウンド】をクリックする。

手順続く

- ⑥ 【再生】のタブの「スピーカー」に、「Pioneer USB Audio Device」が既定のデバイスとしてチェックマークが表示されていることを確認する。

⇒ 他のデバイスが選択されている場合は、「Pioneer USB Audio Device」をクリックして選択し、「既定値に設定 (S)」ボタンを押す。

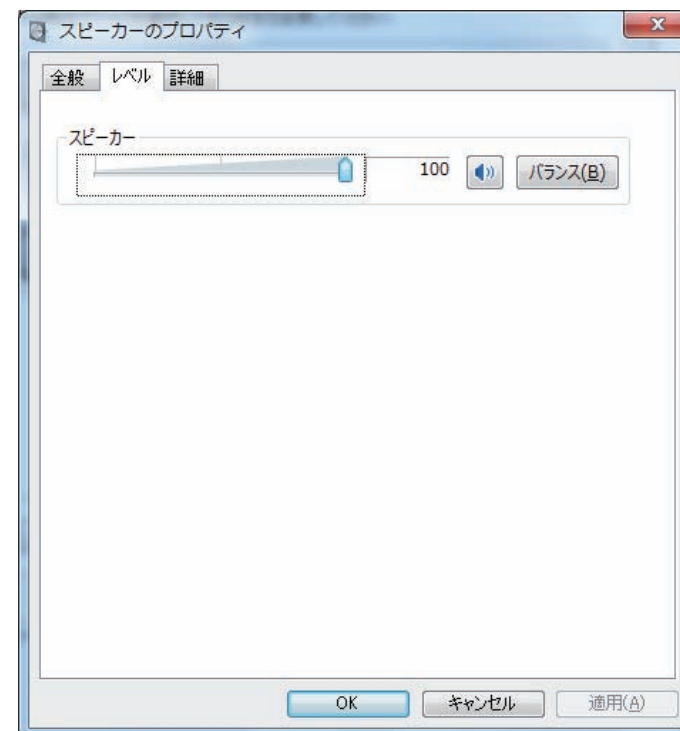


- ⑦ 「スピーカー」(「Pioneer USB Audio Device」) をダブルクリックしてプロパティを開く。

手順続く

- ⑧ 【レベル】タブを選択し、スピーカー スライダーを最大にする。

スピーカーボタン (バランスボタンの左) にミュートマークがついていたら、クリックし、ミュートを外す。



- ⑨ ご使用の再生プレーヤーのボリュームが最大になっていることを確認する。

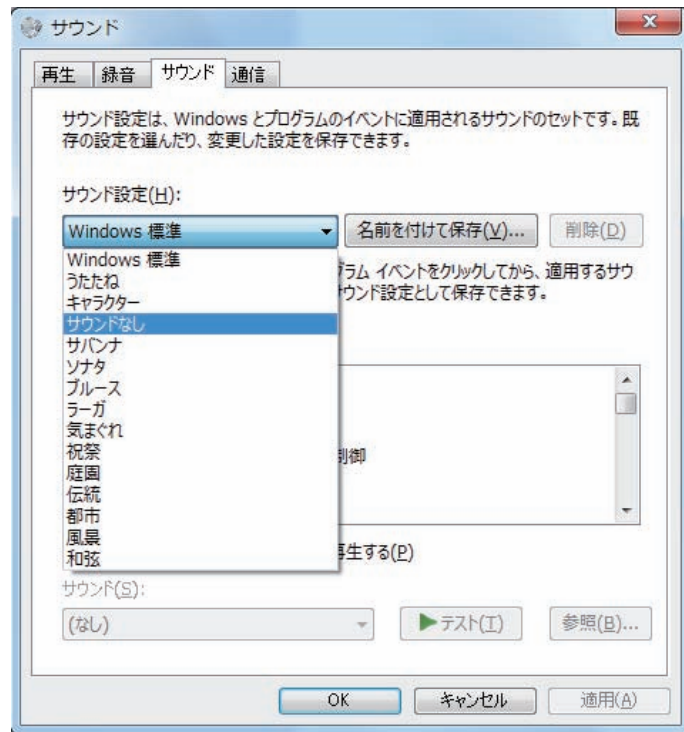
ご使用の再生プレーヤーに出力プラグイン設定がある場合は、「Pioneer USB Audio Device」が選択されていることを確認する。

手順終わり

2.OS エラー音をスピーカーから出したいくないとき

初期のOSの設定では、本機を通し、スピーカーからOS起動音、エラー音などが出力されます。音楽信号以外を再生させたくない場合は、下記設定を行うとこれらの音声出力されなくなります。

- ① **【スタート】⇒【コントロールパネル】⇒【ハードウェアとサウンド】⇒【サウンド】を開く。**
- ② **【サウンド】タブのサウンド設定で「サウンドなし」を選択し、【適用】をクリックする。**



手順終わり

3. パソコンから出力される音声データのサンプリング周波数の設定

再生するファイルのサンプリング周波数と、転送するサンプリング周波数を合わせることで、周波数変換を行わずに転送することができます。

パソコンのスペックが低い場合、高いサンプリング周波数が設定されていると音声再生に乱れが生じることがあります。

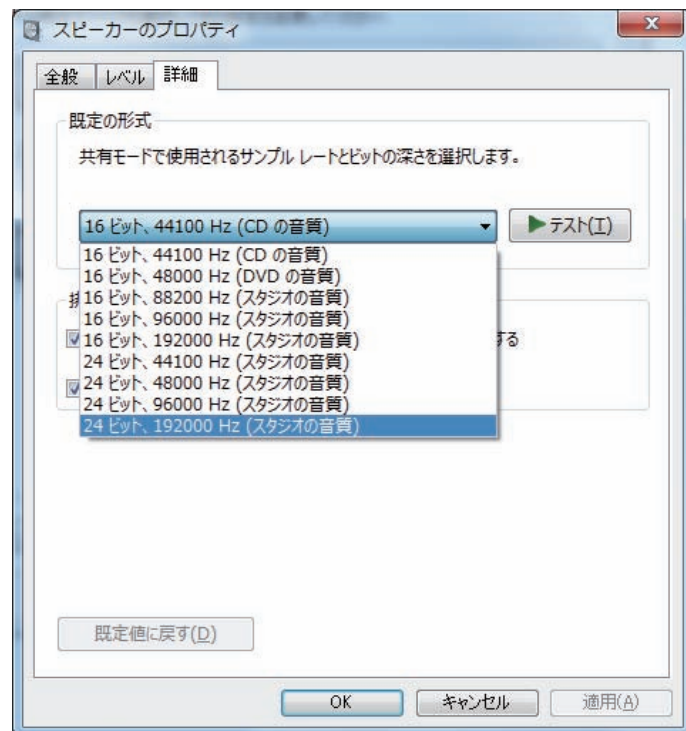
その場合は、ビット数/周波数を「2チャンネル、24ビット、44100 Hz」などの低いレートに設定してください。

- ① **【スタート】⇒【コントロールパネル】⇒【ハードウェアとサウンド】⇒【サウンド】をクリックする。**
- ② **【再生】タブの「スピーカー」で「Pioneer USB Audio Device」をダブルクリックし、スピーカーのプロパティを表示する。**



手順続く

- ③ 【詳細】 タブの既定の形式から、出力したいサンプリング周波数を選択し、適用をクリックする。



手順終わり

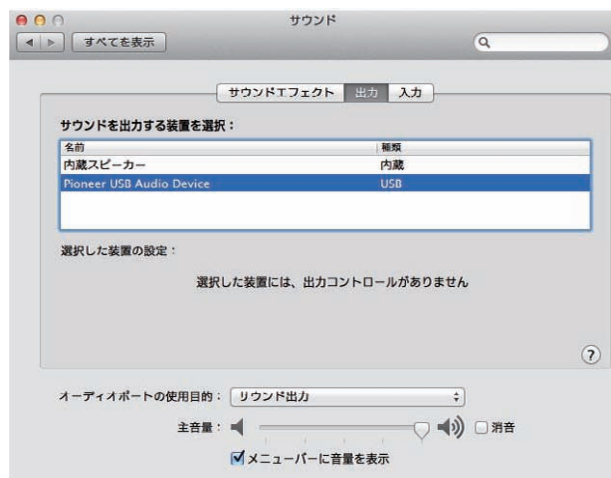
困ったとき (Mac OSX の場合)

Windows XP をお使いの方は [5 ページ](#) を、Windows Vista をお使いの方は [7 ページ](#) を、Windows 7 をお使いの方は [11 ページ](#) をご覧ください。

1. 音が出ないとき

DIGITAL IN USB 端子搭載製品の電源がオフのときや、DIGITAL IN USB 端子に対応する入力になっていないときは、パソコン側の再生ソフトを起動しないでください。DIGITAL IN USB 端子に対応する入力に切り換えたあとにパソコンの再生ソフトを起動してください。DIGITAL IN USB 端子に対応する入力名は、本体の取扱説明書をご確認ください。

- ① 【システム環境設定】⇒【サウンド】をクリックする。
- ② 「出力」タブを選択し、「サウンドを出力する装置を選択」で「Pioneer USB Audio Device」を選択する。



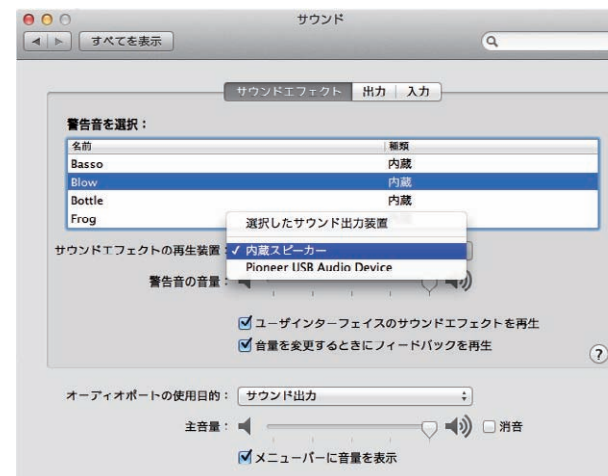
上記の表示がないときは、DIGITAL IN USB 端子搭載製品の入力が DIGITAL IN USB 端子に対応する入力になっていることを確認してから、ケーブルを挿入し直すか、電源を一度オフにしてからオンにし直すと再認識されます。

手順終わり

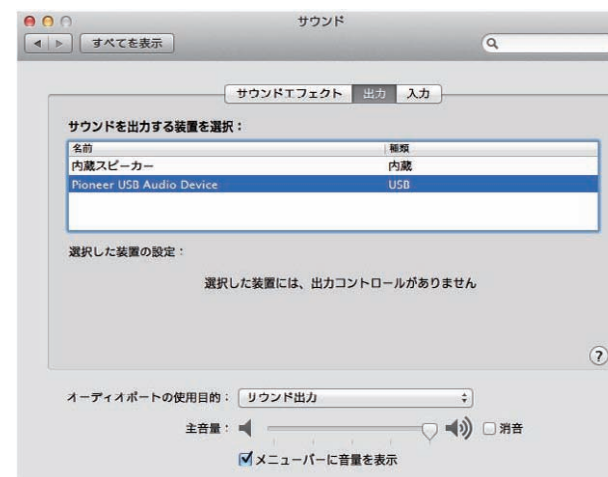
2. OS エラー音をスピーカーから出したいとき

初期の OS の設定では、本機を通し、スピーカーから OS 起動音、エラー音などが出力されます。音楽信号以外を再生させたくない場合は、下記設定を行うとこれらの音声出力されないようになります。

- ① 【システム環境設定】をクリックし、【サウンド】を開く。
- ② 【サウンドエフェクト】を選択し、「サウンドエフェクトの再生装置」で「内蔵スピーカー」にチェックする。



- ③ 「出力」タブを選択し、「サウンドを出力する装置を選択」で「Pioneer USB Audio Device」にチェックする。

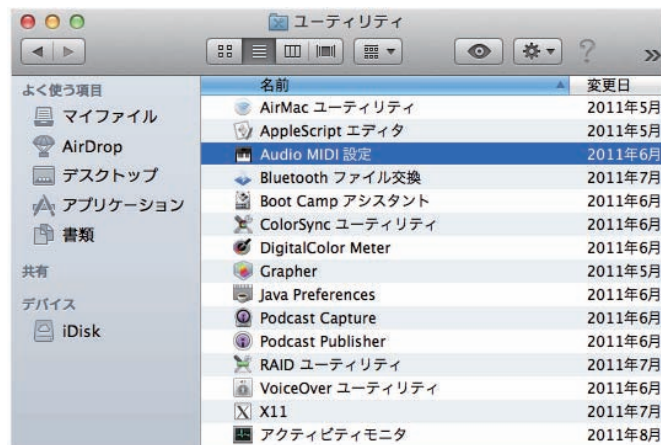


手順終わり

3. パソコンから出力される音声データのサンプリング周波数の設定

再生するファイルのサンプリング周波数と、転送するサンプリング周波数を合わせることで、周波数変換を行わずに転送することができます。

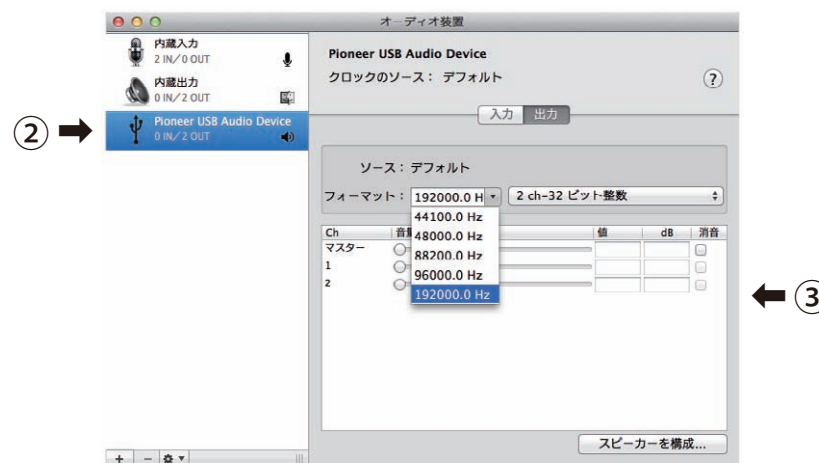
- ① 【Finder】⇒【アプリケーション】⇒【ユーティリティ】の中から【Audio MIDI 設定】をクリックする。



手順続く

- ② 「Pioneer USB Audio Device」を選択する。

- ③ オーディオファイルに合わせて、ビットレート / サンプリング周波数を選択する。



手順終わり

<各窓口へのお問い合わせの時のご注意>

「0120」で始まる  フリーコールおよび  フリーコールは、携帯電話・PHS・一部のI P電話などからは、ご使用になれません。
また、【一般電話】は、携帯電話・PHS・I P電話などからご利用可能ですが、通話料がかかります。
正確なご相談対応のために折返しお電話をさせていただくことがございますので発信者番号の通知にご協力いただきますようお願いいたします。

ご相談窓口のご案内

※番号をよくお確かめの上でおかけいただきますようお願いいたします

パイオニア商品の修理・お取り扱い（取り付け・組み合わせなど）については、お買い求めの販売店様へお問い合わせください。

商品についてのご相談窓口

- 商品のご購入や取り扱い、故障かどうかのご相談窓口およびカタログのご請求について

カスタマーサポートセンター（全国共通フリーコール）

受付時間 月曜～金曜9:30～18:00、土曜9:30～12:00、13:00～17:00（日曜・祝日・弊社休業日は除く）

■家庭用オーディオ/ビジュアル商品  0120-944-222 一般電話 044-572-8102

■ファックス 044-572-8103

■インターネットホームページ <http://pioneer.jp/support/>

※商品についてよくあるお問い合わせ・メールマガジン登録のご案内・お客様登録など

修理窓口のご案内

※番号をよくお確かめの上でおかけいただきますようお願いいたします

修理をご依頼される場合は、取扱説明書の『困ったとき』を一度ご覧になり、故障かどうかご確認ください。
それでも正常に動作しない場合は、①型名②ご購入日③故障症状を具体的に、ご連絡ください。

修理についてのご相談窓口

- お買い求めの販売店に修理の依頼が出来ない場合

修理受付窓口

受付時間 月曜～金曜9:30～18:00、土曜9:30～12:00、13:00～17:00（日曜・祝日・弊社休業日は除く）

■電話  0120-5-81028 ^{コニハ・イオニア} 一般電話 044-572-8100

■ファックス  0120-5-81029

■インターネットホームページ <http://pioneer.jp/support/repair/>

※家庭用オーディオ/ビジュアル商品はインターネットによる修理のお申し込みを受付けております

沖縄サービス認定店（沖縄県のみ）

受付時間 月曜～金曜9:30～18:00（土曜・日曜・祝日・弊社休業日は除く）

■一般電話 098-987-1120

■ファックス 098-987-1121

部品のご購入についてのご相談窓口

- 部品（付属品、リモコン、取扱説明書など）のご購入について

部品受注センター

受付時間 月曜～金曜9:30～18:00、土曜9:30～12:00、13:00～17:00（日曜・祝日・弊社休業日は除く）

■電話  0120-5-81095 一般電話 044-572-8107

■ファックス  0120-5-81096

平成24年3月現在 記載内容は、予告なく変更させていただくことがありますので予めご了承ください。

VOL.049

© 2012 パイオニア株式会社 禁無断転載

パイオニア株式会社

〒212-0031 神奈川県川崎市幸区新小倉1番1号

<ARA7287-B>